

小牧岩倉衛生組合

環境センター処分場



厚生年金・国民年金・積立金還元融資施設

小牧岩倉衛生組合

施設概要

事業主体	: 小牧岩倉衛生組合
構成市	: 小牧市・岩倉市
施設名称	: 小牧岩倉衛生組合環境センター処分場
所在地	: 小牧市大字林1821番地3
総面積	: 162,734.05㎡(H18.4)
着工	: 平成7年12月
竣工	: 平成10年3月
埋立開始年月日	: 平成10年4月30日

● 埋立処分場

埋立地面積	: 24,500㎡(第1期)
埋立容量	: 293,900㎡(第1期)
埋立構造	: 準好気性埋立
埋立工法	: サンドイッチ工法
埋立物	: 一般廃棄物(焼却灰、破碎不燃物、埋立ごみ)

● 浸出水処理施設

処理能力	: 100㎡/日
調整槽容量	: 2,700㎡
処理方法	: 接触ばっ気法・凝集沈殿処理法・砂ろ過処理法・活性炭吸着処理法・キレート樹脂吸着処理法

● 埋立処分場の特徴

当埋立処分場におけるしゃ水工のうち、浸出水との接触が多い底部分及び最下法面はしゃ水シートを厚さ10cm(15cm)のコンクリート(有筋)で挟み込むしゃ水構造とし、浸出水との接触が少ない一般法面は厚さ10cmの保護コンクリート(有筋)にしゃ水シートを敷設するしゃ水構造としています。いわば、埋立処分場が薄肉コンクリート容器であるといえます。このことは造成基盤面にしゃ水シートを敷設する従来のしゃ水構造と大きく異なる点であり、本埋立処分場の特徴でもあります。また、しゃ水シートの上にはしゃ光シートを敷設し、しゃ水シートの劣化を防止しています。

● 浸出水処理施設の特徴

当浸出水処理施設の放流先は下水道となっていますが、重金属除去をはじめ様々な高度処理フローが組み込まれていますので、直接放流しても全く問題の無い、環境保全を考えた万全の施設となっています。また、機械棟には管理・監視室、分析室などがあり、水質管理・監視がデータロガーを通じてスムーズに行える施設となっています。

浸出水処理施設

1 前処理設備

埋立処分場から浸出水を取り出し、浸出水中に含まれる浮遊物、砂などをスクリーン、沈砂池によって除去するための設備です。



2 生物処理設備

微生物の働きによって浸出水の有機物窒素などを除去するものであり、第1脱窒槽、BOD酸化槽、硝化槽、第2脱窒槽、再ばっ気槽の5つの槽により構成されている設備です。



3 凝集沈殿設備

生物処理水中の浮遊性の有機物や無機物を凝集剤の働きにより沈殿除去するための設備です。



4 高度処理設備

凝集沈殿処理水中の微細浮遊物質、有機物、重金属類を高度に処理するものであり、砂ろ過塔、活性炭吸着塔、キレート樹脂吸着塔で構成されている設備です。



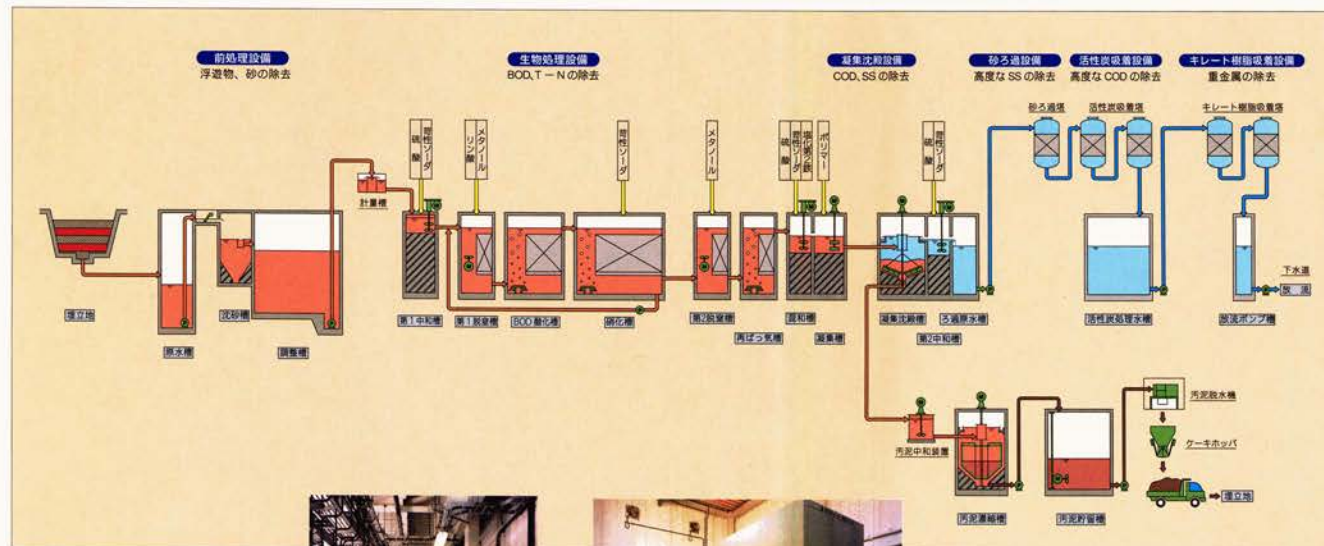
7 管理・監視設備

浸出水処理施設の運転状態及びPH、DO等各プロセスの処理状態を確認し、必要に応じて運転操作を行うための設備です。



8 分析室

浸出水の原水及び処理水などの水質検査を行います。



5 薬品注入設備

生物処理及び凝集沈殿処理に必要な薬品を貯留し、各設備へ注入するための設備です。

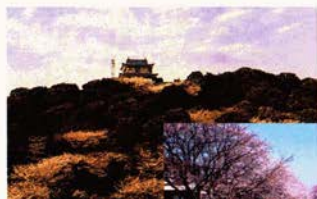


6 汚泥処理設備

生物処理、凝集沈殿処理で発生する汚泥を分離、濃縮した後、脱水し、ケーキ状にして搬出するための設備です。



施設案内図



小牧山(小牧市)



五条川のもどり流い(岩倉市)

平成 21 年 3 月

小牧岩倉衛生組合

〒485-0806 小牧市大字野口2881番地 9

TEL (0568) 79-1211

FAX (0568) 79-1810